

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 17 年 3 月 3 日 (2005.3.3)

【公開番号】特開 2002-55911 (P2002-55911A)  
 【公開日】平成 14 年 2 月 20 日 (2002.2.20)  
 【出願番号】特願 2000-242700 (P2000-242700)  
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 13/00

B 4 1 J 29/38

G 0 6 F 3/12

【F I】

G 0 6 F 13/00 5 4 7 V

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 6 F 3/12 A

G 0 6 F 3/12 D

【手続補正書】  
 【提出日】平成 16 年 3 月 29 日 (2004.3.29)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

ネットワークに接続された複数のクライアントと複数の印刷装置の間を仲介して両者間の印刷を実現する印刷仲介方法であって、

(a) 前記クライアントから、印刷データまたは印刷データの所在を示す情報と該印刷データの出力先となる前記印刷装置をユーザが指定する出力先指定情報とを受け取るステップと、

(b) 前記印刷装置に固有に与えられ、かつ該印刷装置の表面に表された識別コードが入力された場合に、前記印刷要求を行うユーザが、前記指定された印刷装置近傍に居るという条件が満足されていると判定するステップと、

(c) 前記印刷装置の機種に依存しない汎用フォーマットに前記印刷データを変換するステップと、

(d) 前記条件が満たされた場合に、前記指定された印刷装置に該変換された印刷データを仲介するステップと  
 を備える印刷仲介方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載の印刷仲介方法であって、  
前記印刷装置の表面に表された識別コードを、所定のタイミングで変更するステップを備えた印刷仲介方法。

【請求項 3】

請求項 1 記載の印刷仲介方法であって、

前記クライアントは、携帯電話であり、

前記工程 (b) は、前記識別コードが、前記携帯電話を介して入力された場合に、前記条件が満たされていると判定する印刷仲介方法。

【請求項 4】

ネットワークに接続され、互いに近傍にあるときに情報の授受が可能な無線通信回路を備

えた印刷装置と携帯端末であるクライアントとの間の印刷を実現する印刷仲介方法であって、

(a) 前記クライアントから、印刷データの所在を示す情報と該印刷データの出力先となる前記印刷装置をユーザが指定する出力先指定情報とを受けるステップと、

(b) 該印刷要求を行うユーザが、前記指定された印刷装置近傍に居るという条件が満足されているか否かを、前記無線通信回路を介して前記印刷装置が取得した特定情報に基づいて判定するステップと、

(c) 前記印刷装置の機種に依存しない汎用フォーマットに前記印刷データを変換するステップと、

(d) 前記条件が満たされた場合に、前記指定された印刷装置に該変換された印刷データを仲介するステップと

を備える印刷仲介方法。

**【請求項 5】**

ネットワークに接続された複数のクライアントと複数の印刷装置の間を仲介して両者間の印刷を実現する印刷仲介サーバコンピュータであって、

前記クライアントから、印刷データまたは印刷データの所在を示す情報と、出力先となる前記印刷装置をユーザが指定する出力先指定情報とを含む印刷要求を受ける入力部と、

前記印刷装置に固有に与えられ、かつ該印刷装置の表面に表された識別コードが入力された場合に、前記印刷要求を行うユーザが、前記指定された印刷装置近傍に居る条件が満足されていると判定する判定部と、

前記印刷装置の機種に依存しない汎用フォーマットに前記印刷データを変換するデータ変換部と、

前記条件が満たされた場合に、前記指定された印刷装置に該変換された印刷データを仲介するジョブ管理部と

を備える印刷仲介サーバコンピュータ。

**【請求項 6】**

ネットワークに接続され、互いに近傍にあるときに情報の授受が可能な無線通信回路を備えた印刷装置と携帯端末であるクライアントとの間を仲介して両者間の印刷を実現する印刷仲介サーバコンピュータであって、

前記クライアントから、印刷データまたは印刷データの所在を示す情報と該印刷データの出力先となる前記印刷装置をユーザが指定する出力先指定情報とを受ける入力手段と、

該印刷要求を行うユーザが、前記指定された印刷装置近傍に居るという条件が満足されているか否かを、前記無線通信回路を介して前記印刷装置が取得した特定情報に基づいて判定する判定部と、

前記印刷装置の機種に依存しない汎用フォーマットに前記印刷データを変換するデータ変換部と、

前記条件が満たされた場合に、前記指定された印刷装置に該変換された印刷データを仲介するジョブ管理部と

を備えた印刷仲介サーバコンピュータ。

**【請求項 7】**

ネットワークに接続された複数のクライアントと複数の印刷装置の間を仲介して両者間の印刷を印刷仲介サーバコンピュータによって実現させるためのプログラムをコンピュータ可読に記録した記録媒体であって、

前記クライアントから、印刷データまたは印刷データの所在を示す情報と、出力先となる前記印刷装置を指定する出力先指定情報とを含む印刷要求を受ける機能と、

前記印刷装置に固有に与えられ、かつ該印刷装置の表面に表された識別コードが入力された場合に、前記印刷要求を行うユーザが、前記指定された印刷装置近傍に居る条件が満足されていると判定する機能と、

前記印刷装置の機種に依存しない汎用フォーマットに前記印刷データを変換する機能と、前記条件が満たされた場合に、前記指定された印刷装置に該変換された印刷データを仲介

する機能とを実現するプログラムを記録した記録媒体。

【請求項 8】

ネットワークに接続され、互いに近傍にあるときに情報の授受が可能な無線通信回路を備えた印刷装置と携帯端末であるクライアントとの間を仲介して両者間の印刷を印刷仲介サーバコンピュータによって実現させるためのプログラムをコンピュータ可読に記録した記録媒体であって、

前記クライアントから、印刷データまたは印刷データの所在を示す情報と該印刷データの出力先となる前記印刷装置をユーザが指定する出力先指定情報とを受ける機能と、

該印刷要求を行うユーザが、前記指定された印刷装置近傍に居るという条件が満足されているか否かを、前記無線通信回路を介して前記印刷装置が取得した特定情報に基づいて判定する機能と、

前記印刷装置の機種に依存しない汎用フォーマットに前記印刷データを変換する機能と

前記条件が満たされた場合に、前記指定された印刷装置に該変換された印刷データを仲介する機能と

を実現するプログラムを記録した記録媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

【課題を解決するための手段およびその作用・効果】

本発明では、第1の構成として、ネットワークに接続された複数のクライアントと複数の印刷装置の間を仲介して両者間の印刷を実現する印刷仲介方法において、

(a) 前記クライアントから、印刷データまたは印刷データの所在を示す情報と該印刷データの出力先となる前記印刷装置をユーザが指定する出力先指定情報とを受けるステップと、

(b) 前記印刷装置に固有に与えられ、かつ該印刷装置の表面に表された識別コードが入力された場合に、前記印刷要求を行うユーザが、前記指定された印刷装置近傍に居るという条件が満足されていると判定するステップと、

(c) 前記印刷装置の機種に依存しない汎用フォーマットに前記印刷データを変換するステップと、

(d) 前記条件が満たされた場合に、前記指定された印刷装置に該変換された印刷データを仲介するステップとを備えるものとした。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

印刷装置近傍にユーザが居るか否かの判定は、種々の方法で行うことができるが、本発明では、印刷装置に固有に与えられ、かつ該印刷装置の表面に表された識別コードが入力された場合に、前記条件が満足されていると判定する。印刷装置の表面に表された識別コードは、通常、印刷装置近傍からのみ確認可能であるから、かかる識別コードが入力された場合には、ユーザが近傍に居ると見なすことができる。この識別コードは、出力先となる印刷装置を指定する情報と兼用してもよいし、別個に用意されたコードとしてもよい。抑制効果を維持するため、識別コードは、所定のタイミングで変更されることが望ましい。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 3 】

また、他の態様において、クライアントが携帯端末であり、印刷装置およびクライアントが両者が近傍にあるときに情報の授受が可能な無線通信回路を備えている場合には、該無線通信回路を介して前記印刷装置が取得した特定情報に基づいて、前記判定を行うことができる。例えば、クライアントと印刷装置が赤外線を用いた無線通信やBluetooth（商標）によって通信可能な場合が挙げられる。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 5

【補正方法】 削除

【補正の内容】